

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	傾聴ボランティア養成による連携した地域ネットワークづくり
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人南牧村社会福祉協議会. (南佐久郡南牧村海ノ口 966-15 電話 0267-96-2363 代表 会長 高見澤弘幸)
事業区分	(2)保健、医療、福祉、の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	423,839 円 (うち支援金: 304,000円)

事業内容

- 傾聴ボランティア養成講座を実施し、村内から28名が参加。
- 講座終了後、「南牧村傾聴ボランティアの会」を結成。村内の福祉施設や独居の高齢者などの訪問を行う。
- 南牧村の福祉関係者が、傾聴によって連携がとれるようになる。



【傾聴ボランティア養成講座の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①傾聴ボランティアが新規に28名増えた。また、南牧村傾聴ボランティアの会に20名が参加し結成された。
- ②福祉関係者の中で傾聴の認識が高まるとともに、ボランティアが福祉施設を訪れるようになった。
- ③傾聴ボランティアが福祉施設を訪問することにより利用者が元気になった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

傾聴の分野として南牧村傾聴ボランティアの会を中心に福祉関係と連携し、いきいきと安心して暮らせる地域づくりを目指していきたいと思います。

具体的には、会として、週1回以上の施設や独居宅の訪問を推進し、反省会や研修会を定期的実施することで、スキルアップを目指したい。また、連携については、地域ケア会議や福祉関係の連絡会、民生委員会の中で、傾聴の重要性を改めて伝え、傾聴ボランティアの活動を広げていきたいと思っています。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①傾聴ボランティアの育成
- ②村内での傾聴活動の推進と実践
- ③高齢者の精神的健康の維持回復

※自己評価【A】

【理由】

参加者のほとんどから、有意義な講座だったと感想が寄せられた。また、傾聴ボランティアの会を発足することが出来た。